|  |
| --- |
| 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」　総括表 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 法人名 | 社会福祉法人 弘前愛成園 | 代表者 | 理事長三浦　昭子 |  | 法人・事業所の特徴 | 法人の「愛・行動・感謝」という基本理念に基づき、事業所で「私たちは、利用者様ひとりひとりが、役割と生きがいを持って、自分らしく暮らすことを支援します」という理念を掲げ、ご利用者様が安心と信頼を得られる福祉サービスの実践に努めています |
| 事業所名 | 小規模多機能デイサービスセンターりんごの郷 | 管理者 | 所 長佐藤　史 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援ｾﾝﾀｰ | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
| １人 | 人 | ２人 | 人 | １人 | 人 | 人 | ５人 | 人 | ９人 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
| Ａ．事業所自己評価の確認 | 利用者や家族に対してアンケートを取り、その結果を業務に反映させる。（年１回　１１月） | １１月にアンケート実施予定。意見として限られた期間で達成可能なように多くの計画を立てるのではなく数を絞り段階的に実現できるようにした方が良い。 | 個々にその人なりに努力していたと思えるので良いのではないか。皆で取り組んでいたと思うので良かったと思う。 | 利用者・家族へアンケートを実施し、その結果を業務に反映させることを継続する。（年１回　９月に実施） |
| Ｂ．事業所のしつらえ・環境 | 利用者や家族に対してアンケートを取り、その結果を業務に反映させる。（年１回　１１月） | １１月にアンケート実施予定。 | 明るく綺麗だし、職員の挨拶も良く居心地の良い空間だと思っている。日中に施錠されていないことは知っている。夜間は防犯の意味から施錠している。 | 利用者・家族へアンケートを実施し、その結果を業務に反映させることを継続する。（年１回　９月に実施） |
| Ｃ．事業所と地域のかかわり | 町内の総会での説明と回覧板を活用して、相談窓口として気軽に利用して欲しい旨をＰＲする。 | 町内会の総会で事業所に関する説明や運営推進委員の推薦（町内会代表）をお願いした。これまで回覧板に３回チラシを入れさせてもらい事業所のＰＲを行った。 | 実際にサービスの利用を考え事業所に相談した時に相談しやすいと思った。地域のイベントである「黒石よされ」に職員が参加した。 | 定期的に町内会へチラシを配布し、事業所での取組みを報告すると共に相談窓口として気軽に利用してもらえるよう努める。 |
| Ｄ．地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み | 利用者等から地域の方で困っている人についての情報提供があった際には、積極的に関わるようにする（民生委員と密に協力していく） | 利用者以外のご近所の心配な方への関わりについては、実績としてはないが今後相談があれば関わっていく姿勢・体制がある。 | 地域を交えた会議については、運営推進会議が該当すると思うので実践されている。利用者はサービス利用時に、機会を見つけ地域のイベントに参加している。 | 運営推進会議以外にも地域の要請に応え、地域の会合やイベントに積極的に参加することで、事業所に対する理解が得られるよう努める。 |
| Ｅ．運営推進会議を活かした取組み | 運営推進委員のメンバー構成について、同じ人が長期的に関わってもらえるような体制作りを検討する。 | 町内会の総会で説明を行い、町内会代表として運営推進委員を推薦していただき、長期的に関わっていただく体制が整った。 | 地域の心配の方等の事例検討については、実績としてはないが事例提供があれば検討する体制がある。 | 運営推進会議の他に、地域の要請に応えると共に地域の会合やイベントに積極的に参加することで事業所に対する理解が得られるよう努めていく |
| Ｆ．事業所の防災・災害対策 | 回覧板等でＡＥＤが設置されており、必要時に使用してもらえるように周知すると共にＡＥＤ講習に地域の方も参加できるようにする。地域の消防訓練に参加する。 | 回覧板にチラシを入れさせて頂き、ＡＥＤの設置や必要時に使用してもらえるように周知している。ＡＥＤ講習へ地域の方の参加はなかった。地域の消防訓練へも参加した。 | 年４回の消防訓練を実施していること。消防署員立会での夜間想定訓練の実施。地域の方２名に防災協力員として訓練にも参加してもらっている、 | 事業所で実施する「ＡＥＤ講習」に地域の方にも参加してもらえるよう案内を行っていく。地域の消防訓練に参加する。 |